別紙1

# 令和2年度 事務事業評価調書（事後評価用）

北広島市

| 計画事業番号 | 873 | 事務事業名 | サイクルツーリズム等観光拠点整備事業 | 担当部署 | 経済部観光振興課 | 電話 | 4623 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

## 【基本情報】

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務区分 | ■自治事務 □法定受託事務 | | 根拠法令等 | - | | | |
| 事務事業開始年度 | 平成28年度 | | 個別計画等 | 北広島市まち･ひと･しごと創生総合戦略 | | | |
| 〃 終了予定年度 | | | | | | | |
| ソフト･ハード区分 | ソフト事業 | 会計区分 | 一般会計 | 補助単独区分 | 補助 | 新規継続区分 | 継続 |

## 【事業概要】

| | | |
|---|---|---|
| 1 総合計画体系 | （第 6 章） | にぎわい・活力のあるまち |
| | （第 1 節） | 地方創生の推進 |
| | （施策 2 ） | 新しい人の流れの創出 |
| 2 対 象 | | 市民並びに市外の個人、団体など |
| 3 目的と内容 | | 訪日外国人観光客などの誘致による交流人口の拡大を図るため、エルフィンロードなど地域資源を活用し、自転車観光（サイクルツーリズム）をはじめとしたコンテンツづくり及びブランディングと観光案内所･観光案内板等の環境を整備する。 |
| 4 実施内容（手 段） | 2019年度まで | ･サイクリングツアーの開催や道外のメディア等への観光プロモーションの推進<br>･サイクリングツアー用のビブスの作成<br>･サイクリングマップの増刷、サイクルスタンドや多言語翻訳機の設置によるサイクルツーリズム等の推進 |
| | 2020年度 | ･2020年度は新型コロナウイルス感染対策のため、第1回サイクリングツアーを中止した。（7月29日時点では2回目実施は未定）<br>･観光パンフレットの増刷、サイクルスタンドや多言語翻訳機の設置によるサイクルツーリズム等の推進 |

## 【事業の計画･実績】

| 2019年度 | | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|---|---|---|---|---|
| 計画 | 実績 | 計画 | 計画 | 計画 |
| サイクリングツアーの開催、サイクリングマップの増刷、サイクルスタンドの設置、首都圏等へのプロモーション、サイクル冊子への広告掲載 | ツール･ド･キタヒロ年2回延べ70人参加、観光パンフレット5000部増刷、サイクルガイドマップ3000部増刷、サイクルスタンドの設置 市内14箇所、多言語翻訳機2台設置、首都圏等へのプロモーションはコロナで中止、サイクル冊子への広告掲載 | サイクリングツアーの開催、サイクリングマップの増刷、サイクルスタンドの設置、首都圏等へのプロモーション、観光ガイド等の人材育成、サイクル冊子への広告掲載 | | |

## 【評価結果･評価コメント】

| 総合判定 | | 次期総合計画に向けた具体的な方向性 | 評価区分 |
|---|---|---|---|
| 前年度2次評価 | 現状継続 | 現状継続とする。 | 「拡大」<br>「現状継続」<br>「要検討」<br>「見直し」<br>「統 合」<br>「休止・廃止」<br>「終 了」 |
| 1次評価 | 現状継続 | 現状継続とする。 | |
| 2次評価 | 現状継続 | 現状継続とする。 | |

## 【事業費の推移】

（単位：千円）

| | | | 2019年度 | | 2020年度 | | 2021年度 | | 2022年度 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 決算額、当初予算額又は推進計画額 | | | 1,415 | | 2,000 | | | | | |
| 事業額 | 直接事業費 | 国支出金 | 705 | | 931 | | | | | |
| | | 道支出金 | | | | | | | | |
| | | 地方債 | | | | | | | | |
| | | その他特財 | | | | | | | | |
| | | 一般財源 | 710 | | 1,069 | | | | | |
| | | ① 合 計 | 1,415 | | 2,000 | | | | | |
| | 人 件 費（左側：一般、右側：再任用） | ② 人 数（年間） | 1.00 | 0.00 | 1.00 | 0.00 | | | | |
| | | ③ 1人当り年間平均人件費 | 8,200 | 4,500 | 8,200 | 4,500 | | | | |
| | | ④ ＝②×③ | 8,200 | 0 | 8,200 | 0 | | | | |
| | 総事業費①＋④ | | 9,615 | | 10,200 | | | | | |

## 【評価指標】

| | 指 標 名 | | 単位 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 活動指標 | ①サイクルスタンド設置数 | 目標値 | 箇所 | 14 | 15 | | |
| | | 実績値 | | 14 | | | |
| | ②ツール・ド・キタヒロ実施回数 | 目標値 | 回 | 2 | 2 | | |
| | | 実績値 | | 2 | | | |
| | ③Facebook投稿回数（サイクル関係） | 目標値 | 回 | 7 | 9 | | |
| | | 実績値 | | 4 | | | |
| | ④ | 目標値 | | | | | |
| | | 実績値 | | | | | |
| 成果指標 | ① ツールドキタヒロの参加者 | 目標値 | 人 | 80 | 80 | | |
| | 【指標の定義（算式等）】 | 実績値 | | 70 | | | |
| | ② 観光入込客数 | 目標値 | 人 | 1,000,000 | 1,000,000 | | |
| | 【指標の定義（算式等）】 | 実績値 | | 1,230,400 | | | |
| | ③ Facebook投稿へのリーチ数（サイクル関係） | 目標値 | 回 | 8,500 | 9,000 | | |
| | 【指標の定義（算式等）】 | 実績値 | | 3,560 | | | |

## 【評価項目】

| | チェック項目 | 評点 | コメント |
|---|---|---|---|
| 妥当性 | ・税金を使って行うこと（補助すること）が妥当ですか？<br>・上位の施策への貢献度は大きいですか？<br>・特定の団体の利益に偏っていませんか？<br>【評点欄】3妥当、2どちらかというと妥当、1妥当でない<br>【コメント欄】理由を記入 | 3 | 観光客が来訪することによって、本市への社会的・経済的効果が見込まれ、地域振興にも結びつくことから、地域資源を活用したサイクルツーリズムをはじめとした観光施策は今後も必要であり、手段としても妥当である。 |
| 達成度 | ・計画どおりに成果があがっていますか？<br>【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない<br>【コメント欄】理由を記入 | 2 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、冬季の観光入込客数の伸び悩みがあったが、Facebook投稿へのリーチ数は増加するなど、まちの賑わいづくりに寄与している。 |
| 成果向上 | ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？<br>【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい<br>【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入 | 2 | 観光資源の磨き上げや観光プロモーションなどによって、認知度の向上や交流人口の増加などは見込める。 |
| 経済性 | ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？<br>【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい<br>【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入 | 3 | 観光協会や他自治体との連携などにより、本市の観光施策を効率的に実施し、経済性に配慮しながら今後も実施する。 |

| 【法律で実施が義務付けられている事務事業か】 | □ 法律の義務付けあり　■ 法律の義務付けなし |
|---|---|

| 【民間活力の活用性評価】（事業担当部局が評価） | ■ 民間等での実施または市民等との協働が可能である。<br>□ 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。 |
|---|---|

別紙1

# 令和2年度 事務事業評価調書（事後評価用）

北広島市

| 計画事業番号 | 526 | 事務事業名 | 観光振興事業 | 担当部署 | 経済部観光振興課 | 電話 | 4623 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

## 【基本情報】

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務区分 | ■自治事務　□法定受託事務 | | 根拠法令等 | 北広島市観光協会交付金交付要綱 | | | |
| 事務事業開始年度 | 昭和54年度 | | 個別計画等 | 北広島市観光基本計画（H26～）<br>北広島市商工業振興基本計画（H23～　） | | | |
| 〃　終了予定年度 | | | | | | | |
| ソフト・ハード区分 | ソフト事業 | 会計区分 | 一般会計 | 補助単独区分 | 単独 | 新規継続区分 | 継続 |

## 【事業概要】

| | | |
|---|---|---|
| 1 総合計画体系 | （第　4　章） | 活気ある産業のまち |
| | （第　5　節） | 観光の振興 |
| | （施策　1　） | 観光の振興 |
| 2 対　象 | 北広島市観光協会 | |
| 3 目的と内容 | 北広島市観光協会に対して補助金を交付することにより、本市における観光事業の振興を図り、もって本市の商工業の発展に寄与することを目的とする。 | |
| 4 実施内容（手　段） | 2019年度まで | ①観光協会の独立に向けた支援の拡充<br>②観光イベントの開催に関する事業<br>・ふるさと祭り、ふれあい雪まつり、北の酒まつり等の実施。<br>③観光資源及び物産の紹介及び宣伝に関する事業<br>・各種イベントへの参加、各種情報媒体への情報提供など。<br>④観光関係機関及び関係団体との連携に関する事業<br>・後援や協賛、「都市型観光推進事業」「サイクルツーリズム等観光拠点整備事業」との連携、近隣市町村や団体等との連携。 |
| | 2020年度 | ①観光協会の独立に向けた支援の拡充し、2020年度も補助金の拡大を実施。<br>②観光イベントの開催に関する事業　※2020年度は新型コロナウイルス感染対策のため一部イベント中止<br>・ふるさと祭り、ふれあい雪まつり、北の酒まつり等の実施。<br>③観光資源及び物産の紹介及び宣伝に関する事業<br>・各種イベントへの参加、各種情報媒体への情報提供など。<br>④観光関係機関及び関係団体との連携に関する事業<br>・後援や協賛、「都市型観光推進事業」「サイクルツーリズム等観光拠点整備事業」との連携、近隣市町村や団体等との連携。 |

## 【事業の計画・実績】

| 2019年度 | | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|---|---|---|---|---|
| 計画 | 実績 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 北広島市観光協会が実施する事業への支援　管内市町村との連携<br>観光協会の独立に向けた支援の拡充 | ふるさと祭り47,000人、ふれあい雪まつり10,000人、北の酒まつり24,000人、市内イベントへの後援・協賛<br>嘱託職員の採用、夏季期間における観光案内所の試行など独立、法人化に向けた取組みへの支援の拡充 | 北広島市観光協会が実施する事業への支援<br>管内市町村との連携<br>観光協会の独立に向けた支援の拡充 | | |

## 【評価結果・評価コメント】

| 総合判定 | | 次期総合計画に向けた具体的な方向性 | 評価区分 |
|---|---|---|---|
| 前年度2次評価 | 現状継続 | 現状継続とする。 | 「拡大」<br>「現状継続」<br>「要検討」<br>「見直し」<br>「統　合」<br>「休止・廃止」<br>「終　了」 |
| 1次評価 | 現状継続 | 現状継続とする。 | |
| 2次評価 | 現状継続 | 現状継続とする。 | |

## 【事業費の推移】

(単位:千円)

| | | | 2019年度 | | 2020年度 | | 2021年度 | | 2022年度 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 決算額、当初予算額又は推進計画額 | | | 7,155 | | 15,924 | | | | | |
| 事業額 | 直接事業費 | 国支出金 | | | | | | | | |
| | | 道支出金 | | | | | | | | |
| | | 地方債 | | | | | | | | |
| | | その他特財 | | | 1,000 | | | | | |
| | | 一般財源 | 7,155 | | 14,924 | | | | | |
| | | ① 合 計 | 7,155 | | 15,924 | | | | | |
| | 人 件 費 (左側:一般、右側:再任用) | ② 人 数(年間) | 1.00 | 0.00 | 1.00 | 0.00 | | | | |
| | | ③ 1人当り年間平均人件費 | 8,200 | 4,500 | 8,200 | 4,500 | | | | |
| | | ④ =②×③ | 8,200 | 0 | 8,200 | 0 | | | | |
| | 総事業費①+④ | | 15,355 | | 24,124 | | | | | |

## 【評価指標】

| | 指 標 名 | | 単位 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 活動指標 | ①観光協会会員数 | 目標値 | 人 | 90 | 90 | | |
| | | 実績値 | | 80 | | | |
| | ②イベント参画数 | 目標値 | 件 | 5 | 5 | | |
| | | 実績値 | | 6 | | | |
| | ③ | 目標値 | | | | | |
| | | 実績値 | | | | | |
| | ④ | 目標値 | | | | | |
| | | 実績値 | | | | | |
| 成果指標 | ① ふるさと祭り来場者数 | 目標値 | 人 | 50,000 | 50,000 | | |
| | 【指標の定義(算式等)】 | 実績値 | | 47,000 | | | |
| | ② ふれあい雪まつり来場者数 | 目標値 | 人 | 15,000 | 15,000 | | |
| | 【指標の定義(算式等)】 | 実績値 | | 10,000 | | | |
| | ③ 北の酒まつり来場者数 | 目標値 | 人 | 20,000 | 20,000 | | |
| | 【指標の定義(算式等)】 | 実績値 | | 24,000 | | | |

## 【評価項目】

| | チェック項目 | 評点 | コメント |
|---|---|---|---|
| 妥当性 | ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか?<br>・上位の施策への貢献度は大きいですか?<br>・特定の団体の利益に偏っていませんか?<br>【評点欄】3妥当、2どちらかというと妥当、1妥当でない<br>【コメント欄】理由を記入 | 3 | 市との連携により北広島市をPRすることにより、交流人口の増加やまちの賑わいづくりに寄与していることから、公共性が高く、補助金交付について妥当性がある。 |
| 達成度 | ・計画どおりに成果があがっていますか?<br>【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない<br>【コメント欄】理由を記入 | 2 | イベント事業や地域資源の情報発信等の取り組みにより、観光の振興に一定の成果があるものの、会員の増強の取り組みと併せて、経済効果に繋がる新たな事業について、調査研究が必要である。 |
| 成果向上 | ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか?<br>【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい<br>【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入 | 2 | イベント事業については、来場者の満足度が高まる取り組みを行うことにより、成果向上の余地はある。 |
| 経済性 | ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか?<br>【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい<br>【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入 | 3 | 現段階においては、効率的・効果的に事業を実施されていることからコスト削減は難しい。 |

| 【法律で実施が義務付けられている事務事業か】 | □ 法律の義務付けあり ■ 法律の義務付けなし |
|---|---|

| 【民間活力の活用性評価】(事業担当部局が評価) | ■ 民間等での実施または市民等との協働が可能である。<br>□ 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。 |
|---|---|

別紙2

# 付　　表

## 補助金･交付金 交付先団体等の状況説明書

| 計画事業番号 | 00526 |
|---|---|

＜継続用＞

### 【交付先団体等の概要】

| | | | |
|---|---|---|---|
| 補助金･交付金名 | 北広島市観光協会補助金 | | |
| 交付先の名称及び代表者名 | 北広島市観光協会　会長　山田久俊 | 設立年 | 昭和５４年 |
| 構成員(団体)数 | 75団体　（2020年3月末現在） | | |
| 交付先団体等の活動目的 | 北広島市における観光事業の開発振興を積極的に推進し、地域産業の振興と観光事業の健全な発展を図る。 | | |
| 交付先団体等の活動内容 | （１）観光資源、施設研究及び開発調整　（２）観光資源の紹介及び宣伝<br>（３）観光客の誘致及び受入体制の整備　（４）観光事業関係機関との連携<br>（５）ふるさとづくりの推進　（６）その他目的達成に必要な事業 | | |
| 事務局の状況（2019年度） | □補助団体にある　■市役所にある | | |
| 補助金等の充当状況（2019年度） | □運営費のみに充当　□事業費のみに充当　■運営費・事業費の双方に充当 | | |

### 【交付先団体等の決算･予算の状況】

（単位：千円）

| | 区　　分 | 2018年度（決算） | 2019年度（決算） | 2020年度（予算） | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 収　入 | 本市補助･交付金の額（A） | 5,430 | 5,745 | 13,841 | |
| | 自己資金 | 279 | 1,065 | 800 | |
| | 事業収入 | 6,996 | 8,273 | 5,850 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | 収　入　合　計　（B） | 12,705 | 15,083 | 20,491 | |
| 支　出 | 事業費 | 11,978 | 11,473 | 12,004 | |
| | 運営費 | 0 | 1,639 | 8,487 | |
| | 負担金 | 67 | | | |
| | 会議費 | 25 | | | |
| | 事務費 | 141 | | | |
| | 通信費 | 14 | | | |
| | 観光地域づくり推進事業 | 0 | 1,971 | 0 | |
| | 支　出　合　計　（C） | 12,225 | 15,083 | 20,491 | |
| 繰 越 金 | 収入（B）－ 支出（C） | 480 | 0 | 0 | |
| 全体支出に対する本市 補助･交付金の割合　(A)÷(C) | | 44　% | 38　% | 68　% | |
| 補助･交付金の対象経費　(項目) | | 事業費 | 事業費、運営費 | 事業費、運営費 | |
| 補助･交付金の対象経費（金額）　(D) | | 11,978 | 6,622 | 14,641 | |
| 対象経費に対する補助 または交付金の割合　(A)÷(D) | | 45　% | 87　% | 95　% | |

| | |
|---|---|
| 補助・交付金の算出根拠 | 北広島市観光協会交付金交付要綱 |

別紙1

# 令和2年度 事務事業評価調書（事後評価用）

北広島市

| 計画事業番号 | 828 | 事務事業名 | 都市型観光推進事業 | 担当部署 | 経済部観光振興課 | 電話 | 4623 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

## 【基本情報】

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務区分 | ■自治事務 □法定受託事務 | | 根拠法令等 | - | | | |
| 事務事業開始年度 | 平成21年度 | | 個別計画等 | 北広島市観光基本計画（H26～） | | | |
| 〃 終了予定年度 | | | | | | | |
| ソフト・ハード区分 | ソフト事業 | 会計区分 | 一般会計 | 補助単独区分 | 単独 | 新規継続区分 | 継続 |

## 【事業概要】

| | | |
|---|---|---|
| 1 総合計画体系 | （第 4 章） | 活気ある産業のまち |
| | （第 5 節） | 観光の振興 |
| | （施策 1 ） | 観光の振興 |
| 2 対 象 | | 市民並びに市外の個人、団体など |
| 3 目的と内容 | | 市内の地域資源、観光資源を活用した良好な都市イメージの創出と効果的なプロモーションにより交流人口の増加を目的として実施する。また、市民や観光関係団体、商業事業者との連携により事業の推進を図るため、きたひろしま都市型観光推進協議会を運営する。 |
| 4 実施内容（手 段） | 2019年度まで | ・きたひろしま都市型観光推進協議会の設置及び運営（会議1回）。<br>・市内外の各種イベント、情報誌やＷＥＢ等による観光ＰＲ<br>・食資産を活用した観光PR<br>・ビジット・ジャパン地方連携事業への参画（北海道ゴルフツーリズムコンベンション） |
| | 2020年度 | ・きたひろしま都市型観光推進協議会の設置及び運営（会議2回）。<br>・市内外の各種イベント、情報誌やＷＥＢ等による観光ＰＲ<br>・食資産を活用した観光PR<br>・ビジット・ジャパン地方連携事業への参画（北海道ゴルフツーリズムコンベンション） |

## 【事業の計画・実績】

| 2019年度 | | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|---|---|---|---|---|
| 計画 | 実績 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 自然や歴史、産業、文化、イベント・祭りなど、地域の魅力を情報とするＷＥＢコンテンツの作成と情報発信。<br>都市型観光推進協議会の運営・イベントへの参画等<br>北海道ゴルフツーリズムコンベンションへの参画 | WEB等による情報発信・都市型観光推進協議会の運営（会議1回）、イベント（THEサッポロビヤガーデン、サッポロオータムフェスト等）での観光PR、北海道ゴルフツーリズムコンベンションへの参画 | 自然や歴史、産業、文化、イベント・祭りなど、地域の魅力を情報とするＷＥＢコンテンツの作成と情報発信。<br>都市型観光推進協議会の運営・イベントへの参画等<br>北海道ゴルフツーリズムコンベンションへの参画 | | |

## 【評価結果・評価コメント】

| 総合判定 | | 次期総合計画に向けた具体的な方向性 | 評価区分 |
|---|---|---|---|
| 前年度2次評価 | 現状継続 | 現状継続とする。 | 「拡大」<br>「現状継続」<br>「要検討」<br>「見直し」<br>「統 合」<br>「休止・廃止」<br>「終 了」 |
| 1次評価 | 現状継続 | 現状継続とする。 | |
| 2次評価 | 現状継続 | 現状継続とする。 | |

## 【事業費の推移】

(単位:千円)

| | | | 2019年度 | | 2020年度 | | 2021年度 | | 2022年度 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 決算額、当初予算額又は推進計画額 | | | 935 | | 1,947 | | | | | |
| 事業額 | 直接事業費 | 国支出金 | | | | | | | | |
| | | 道支出金 | | | | | | | | |
| | | 地方債 | | | | | | | | |
| | | その他特財 | | | | | | | | |
| | | 一般財源 | 935 | | 1,947 | | | | | |
| | | ① 合 計 | 935 | | 1,947 | | | | | |
| | 人 件 費 (左側:一般、右側:再任用) | ② 人 数(年間) | 1.00 | 0.00 | 1.00 | 0.00 | | | | |
| | | ③ 1人当り年間平均人件費 | 8,200 | 4,500 | 8,200 | 4,500 | | | | |
| | | ④ =②×③ | 8,200 | 0 | 8,200 | 0 | | | | |
| | 総事業費①+④ | | 9,135 | | 10,147 | | | | | |

## 【評価指標】

| | 指 標 名 | | 単位 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 活動指標 | ①イベント参画数 | 目標値 | 回 | 20 | 20 | | |
| | | 実績値 | | 12 | | | |
| | ②都市型観光推進協議会の開催 | 目標値 | 回 | 4 | 2 | | |
| | | 実績値 | | 1 | | | |
| | ③HP更新回数 | 目標値 | 回 | 20 | 25 | | |
| | | 実績値 | | 20 | | | |
| | ④Facebook投稿回数 | 目標値 | 回 | 20 | 25 | | |
| | | 実績値 | | 6 | | | |
| 成果指標 | ① 観光入込客数 | 目標値 | 人 | 1,000,000 | 1,000,000 | | |
| | 【指標の定義(算式等)】 | 実績値 | | 1,230,400 | | | |
| | ② HPビュー数 | 目標値 | 回 | 48,000 | 51,000 | | |
| | 【指標の定義(算式等)】 | 実績値 | | 50,318 | | | |
| | ③ Facebook投稿へのリーチ数 | 目標値 | 回 | 34,000 | 37,000 | | |
| | 【指標の定義(算式等)】 | 実績値 | | 5,717 | | | |

## 【評価項目】

| | チェック項目 | 評点 | コメント |
|---|---|---|---|
| 妥当性 | ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか?<br>・上位の施策への貢献度は大きいですか?<br>・特定の団体の利益に偏っていませんか?<br>【評点欄】3妥当、2どちらかというと妥当、1妥当でない<br>【コメント欄】理由を記入 | 3 | 本市の地域資源の魅力を高め、活かしていく取り組みについては、賑わいと活気あるまちづくりを進める上で、今後も必要な施策であり、手段としても妥当である。 |
| 達成度 | ・計画どおりに成果があがっていますか?<br>【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない<br>【コメント欄】理由を記入 | 2 | 本市が持つ地域資源について、観光サイトや観光パンフレットによる情報提供、イベントを通じた観光PRを行い、人々の交流を促進させている。 |
| 成果向上 | ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか?<br>【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい<br>【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入 | 2 | 他自治体との連携による交流人口の増加、また、市内の観光施設への周遊促進などの観光施策によって、成果の向上は見込める。 |
| 経済性 | ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか?<br>【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい<br>【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入 | 3 | 他自治体や市内企業等との連携・協働により、プロモーション活動などを効率的に実施し、経済性に配慮しながら今後も実施する。 |

| 【法律で実施が義務付けられている事務事業か】 | □ 法律の義務付けあり ■ 法律の義務付けなし |
|---|---|

| 【民間活力の活用性評価】(事業担当部局が評価) | ■ 民間等での実施または市民等との協働が可能である。<br>□ 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。 |
|---|---|